

# Language Matters in Wartime: The Politics of Bilingualism and Ethnolinguistic Conversions in Ukraine

戦争時の言語問題：ウクライナにおける二言語併用のポリティクスと民族言語学的転換

開催日時  
**2018.6/20 (Wed)**  
16:30 ~ 18:00

言語 英語 (通訳はありません)

会場  
京都大学 文学部棟 1階第1講義室



報告者  
Lecturer: Dr. Laada Bilaniuk  
U of Washington, Seattle /JSPS Invitational Fellow

ロシア語とウクライナ語の混成言語「スルジク」研究の第一人者。人類学や言語学などを駆使した多角的なアプローチでウクライナの言語問題の本質に迫る。

共催

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター  
京都大学文学部・文学研究科スラブ語スラブ文学専修

お問い合わせ

野町素己 (mnomachi@hokudai.ac.jp)  
中村唯史 (nakamura.tadashi.6r@kyoto-u.ac.jp)

